

将監地区 連続不審火発生

放火されない環境づくりに取り組みましょう！

- ① ごみは収集日の朝、決められた場所に出す。
- ② 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ③ 夜間照明等で、家の周りを明るくする。
- ④ 物置や車庫には施錠をする。
- ⑤ 洗濯物の取り込みを忘れない。
- ⑥ 車やバイク等のボディカバーは防災製品にする。
- ⑦ 郵便受けに新聞等をためないようにする。
- ⑧ ご近所どうしでお声掛けをする。



※ごみ集積所の火災例



※写真は将監の火災とは関係がありません。

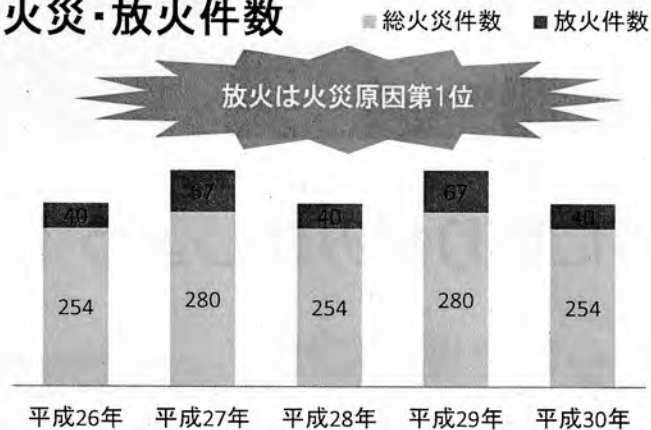
回 覧											



将監地区で放火と思われる火災が連続で発生しています！

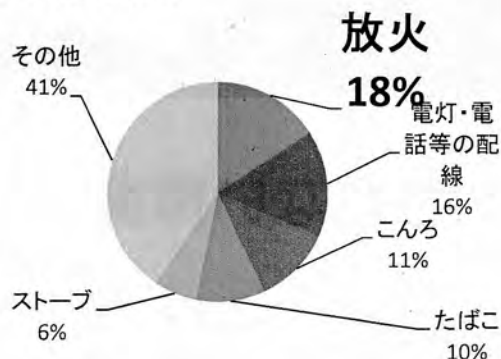
仙台市の放火火災の傾向

火災・放火件数



火災原因

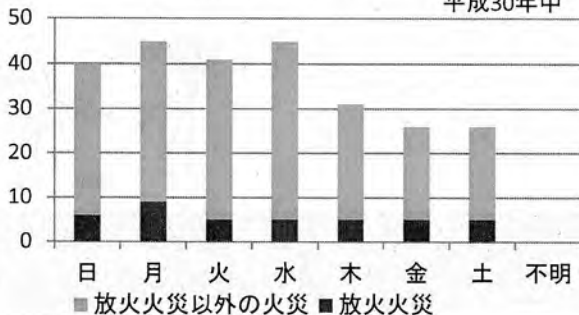
平成30年中



放火はいつどこで、発生しているの・・・？

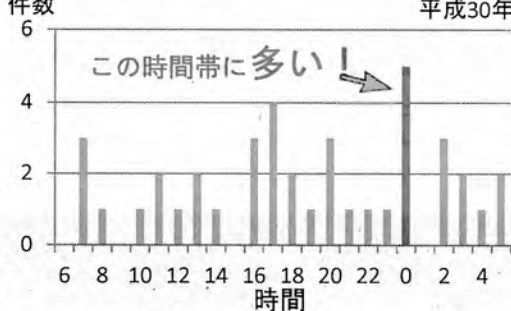
曜日ごとの特徴は？

平成30年中



放火されやすい時間帯は？

平成30年中



放火は、曜日に関係なく発生しています。

日中よりも夜間が多く、深夜23時からが最も多く発生しています。

放火されやすい場所は？

ほとんどの放火は、ごみ集積所や建物敷地内などの屋外で発生しています。

その他に、居室等、共同住宅共有部分、自動販売機、車両、店舗、倉庫等です。

多くの人が入り出りする所は、放火されやすい場所でもあります。

どんなものが放火されているの？

ごみ・紙類、枯草類、衣類・布団、樹木・木材、自動販売機、灯油等、プラスチック類、車両に放火される例があります。

燃えやすいものがあれば放火される危険が高まります。

